

ソニックデザイン 新製品報道資料 2024年3月15日

エンクロージャ一体型スピーカーパッケージ 「SonicPLUS」日産ノート専用モデルを新発売

～新開発モジュール採用で高音質化を実現～

株式会社ソニックデザイン(所在地:千葉県千葉市)は、純正カーオーディオシステムの高音質化を実現する、車種別スピーカーパッケージ「SonicPLUS」(ソニックプラス)シリーズの新製品として、日産ノート(E13系)専用ハイグレードモデルを、2024年4月23日から全国の弊社製品認定販売店(ソニックプラスセンター、カーオーディオ専門店)にて発売いたします。

SonicPLUS(ソニックプラス) 日産ノート(E13系)専用モデル3機種

スピーカーパッケージ「SF-NSE13M」

ハイグレードモデル(フロントセット)
標準価格125,000円(税込、取付工賃別)
推奨取付時間:0.75H



日産ノート(E13系)

■製品ラインアップ ハイグレードモデル3機種



4スピーカー(フロント、リア)スピーカーパッケージ

「SFR-NSE13M」

標準価格250,000円 推奨取付時間:1.25H



フロントドア用スピーカーパッケージ

「SF-NSE13M」

標準価格125,000円 推奨取付時間:0.75H



リアドア用スピーカーパッケージ

「SR-NSE13M」

標準価格125,000円 推奨取付時間:0.75H

■製品概要

今回発売する、SonicPLUS (ソニックプラス) 日産ノート (E13系) 専用モデルは、モーター駆動による静かで心地いい走りを目指した日産ノートのために企画・開発した専用スピーカーパッケージです。アルミハイブリッド構造の高剛性キャビネットにスピーカーユニットをビルトインしたエンクロージャ一体型スピーカーモジュールの採用によって、内装材などの共振を抑えた濁りの無い高音質を実現するとともに、信号待ちや静かな住宅街などの走行で気になる車外への音漏れ*も低減。ボルトオン&カプラーオンでの装着を目指した車種別専用設計のため、全国の弊社製品認定販売店 (ソニックプラスセンター、カーオーディオ専門店) のほか一部の自動車関連販売店**でもご注文いただく事ができ、将来お乗り換えの際には、「SonicPLUS」を純正スピーカーに戻したり、別の同系車種への載せ替え***も容易としました。「SonicPLUS」日産ノート (E13系) 専用モデルには、4スピーカー (フロント、リア) 用スピーカーパッケージ「SFR-NSE13M」、フロントドア用スピーカーパッケージ「SF-NSE13M」、リアドア用スピーカーパッケージ「SR-NSE13M」を用意しています。

*純正リアスピーカーを併用される場合、そこからの音漏れを抑制することはできません。

**弊社製品認定販売店以外の自動車関連販売店での取扱い時期は現在のところ未定です。

***脱着料金は別途かかります。

「SonicPLUS」日産ノート専用モデルの訴求ポイント

「モーター駆動車の静かで心地良い走りにふさわしい、小型高性能77mmスピーカーならではのクリアで高密度なサウンドが楽しめる」「デットニング (吸音・防振処理) を行う必要のないエンクロージャ方式の為、取付脱着が容易」「ユニット背面を完全にカバーするエンクロージャの効果により、音質劣化の原因となる不要振動や車外への音漏れ*が抑えられ、ロングライフも期待できる」事をポイントに掲げ、音楽とオーディオに興味をお持ちのお客様に広く訴求してまいります。



※画像は装着イメージです。実際のドアスピーカーモジュールは純正グリル内に収まるため、外からは見えません。

■「SonicPLUS」(ソニックプラス)日産ノート(E13系)専用スピーカーパッケージ主な特徴

1.新開発77mm口径ワイドレンジドライバー搭載

高い評価を得ている77mm口径ワイドレンジドライバーを深化。強力な磁気回路やCMF(クロスマイクロファイバー)振動板、アルミモノブロックフレーム、新開発APSE(エアプレッシャー・スムーズングエッジ)など、ソニックデザインのスピーカー技術を集約して開発した新型77mm口径ワイドレンジ・ドライバーを搭載しました。

スピーカーユニット部の技術的要点

- ・剛性としなやかさのベストバランスを追求し、卓越した耐久性も兼ね備えたソニックデザイン独自のCMF(クロスマイクロファイバー)振動板
- ・精密鋳造によって振動板の正確な動作を支える高精度アルミモノブロックフレームを採用優れたシールド効果により、微細な外来ノイズまでもシャットアウト
- ・優れたリニアリティを実現するネオジウムマグネット採用の強力な磁気回路
- ・駆動系の動作精度を向上させてボイスコイルギャップを狭め、駆動力と能率を改善するナローギャップ・モーターシステム
- ・音波の乱れを効果的に抑制するAPSE(エアプレッシャー・スムーズングエッジ)

2.新開発、高剛性・低共振アルミハイブリッドエンクロージャ

可聴帯域の大半をカバーする33~20,000Hzもの再生周波数レンジを1モジュールのみで高音質再生するために、ソニックデザインの誇るアルミハイブリッドエンクロージャ技術を惜しみなく投入。スピーカーユニット前面および背面の音圧を受けて発生する微細なノイズまでも入念な気流制御によって抑え込む「APSF (エアプレッシャー・スミージングフレア) 形状」の採用により、実使用時における聴感上のS/N感と音の透明度、微細な音のディテールの再現力が向上。小音量時においても走行音に紛れない音質を実現。また、インストール性においても純正スピーカー形状、取付車両のドアパネル構造解析等により装着性を最適化しました。

エンクロージャ部の技術的要点

- ・アルミダイキャストバツフルと特殊樹脂バックチャンバーにより高剛性・低共振化
 - ・音の粗密波を乱さないAPSF (エアプレッシャー・スミージングフレア) 形状
 - ・チューニングポート「Gチューナー」をエンクロージャと一体化
 - ・バックチャンバーと一体成型の「ダンプドブラケット」
 - ・スピーカー背面を覆う構造により車外への音漏れ*も大幅に抑制
- * 純正リアスピーカーを併用される場合、そこからの音漏れを抑制することはできません。

3.優れた整音・導音効果でドアスピーカーモジュールのポテンシャルを 最大限に引き出すアコースティックコントロールエレメント

エンクロージャ一体型スピーカーモジュールの周囲*に取り付けることでスピーカー前面と内装材との間に発生する反射や共振などを抑制し、音を効率的に導く「アコースティックコントロールエレメント」を採用。日産のノート(E13系)のドア内部構造に合わせて最適化したエレメント形状と、特別に吟味したマイクロラバーセル構造のエレメント材が優れた整音・導音効果を発揮。不要共振を抑えたクリアなサウンドと、より豊かで自然な音質を実現しています。

*本製品のアコースティックコントロールエレメントは、装着後も外観上の変化はなく、インテリアの雰囲気 を損ないません。

「アコースティックコントロール」(AC)*について

「アコースティックコントロール」とは、これまで弊社が培ってきた音響解析・補正ノウハウによってオーディオシステムの再生環境を改善し、システム本来のポテンシャルを引き出して、より良い音を実現するためのテクノロジー&コンセプトの総称です。「SonicPLUS」日産ノート(E13系)スピーカーパッケージには、本技術を使用した「ACエレメント」を採用しています。

*「アコースティックコントロール」・「Acoustic Control」(AC)

ACエレメント



「アコースティックコントロール」
テクノロジーマーク

本件についてのお問い合わせ先

株式会社ソニックデザイン

電話：043-209-1777 / E-mail：info@sonic-design.co.jp

以上